

## 43年の歴史に幕 羽鳥保育所最後の修了式

3月22日（土）、羽鳥保育所で最後の修了式が執り行われました。

園児達は第1部では全体でのお遊戯や合唱、個人発表ではそれぞれの特技や一生懸命練習してきたことを披露しました。

また、第2部では立派に保育証書を受け取るなど、入所した時より、心身ともに成長した姿を保護者に見せていました。

羽鳥保育所は昭和46年からの歴史に幕を下ろし、4月から民設民営となり、はとり保育園舎へ移転しますが、ここで過ごした歳月は園児達にとって忘れられない大切な思い出となったことでしょう。



## 震災を乗り越え、茨城を元気に！「人生、いろどり」上映会

3月2日、小川文化センターアピオスで「人生、いろどり」上映会が小美玉市ハーモニー連絡会（沼田マサ会長・11団体）主催で開催されました。

それぞれの団体会員が手売りしたチケットを手に950人もの観客が上映会を楽しみました。オープニングでの“エーデルワイス”のコーラスと会場を包み込む「ふるさと」の大合唱や、団体PRの手作り物産の販売と、会場は女性パワー全開で、終始温かい雰囲気になっていました。

上映会の成功を今後の男女共同参画社会実現につなげ、26年度ではフォーラムなどの事業を計画中です。それぞれの団体は仲間を募集中です。あなたも仲間になりませんか。

【問い合わせ】市民協働課 男女共同参画推進係 ☎：48-1111（内線1253）



## 明るい未来を照らし出すLEDライト 環境省後援のコンクールで最優秀賞を受賞

低炭素杯は、全国各地の学校や企業など様々な団体が、二酸化炭素削減のために取り組んでいる活動を報告し、学び合いや連携の輪を広げるために平成22年度から開催されています。

4回目の開催となる今回は、従来のもよりも消費電力が少なく、長寿命の新しいLED照明「RYUJIN」を開発したリビング館ホンダ（鶴田）が、最優秀賞ソーシャルイノベーション賞を受賞しました。

リビング館ホンダは「地球温暖化によって異常災害など様々な問題が引き起こされています。私達は、地球温暖化の原因となる二酸化炭素を人類が大量に排出しているという事実から目をそらさず、“明るい未来を子ども達へ届けたい”という強い思いから、『RYUJIN』の開発に着手しました。今回大きな賞を受賞することができ、大変光栄です」と話していました。

